

日本科学者会議科学・技術政策委員会ミニシンポジウム  
日本の科学技術・学術政策、産業政策と第4期科学技術基本計画の行方  
(JSA 第18回総合学術研究集会プレシンポジウム)

1996年から5年毎3期に亘って策定された科学技術基本計画により、イノベーション推進のために、科学技術・学術・教育の動員が進められています。

現在、来年度から始まる第4期科学技術基本計画の策定に向けて、施策検討WGが、9月末を目途に文案の詰めを進めています。

JSA 科学・技術政策委員会は、日本の科学技術・学術政策のあるべき姿について、継続的に検討を進めてきました。その検討成果を踏まえて、下記のとおり、ミニシンポジウムを開催します。

関心のある皆様のご参加をいただきたくご案内いたします。

記

日時： 9月25日(土) 14:30-17:00

場所： 駒澤大学会館246

(世田谷区駒沢1-17-18。地下鉄半蔵門線・駒沢大学駅(渋谷から各駅停車約7分)

下車徒歩約5分。国道246号線沿い。駒澤大学キャンパス内ではありません)

報告：

- 1) 明石博行(駒澤大学) 産業政策と科学・技術政策
- 2) 斎藤安史(元群馬大学) 第4期科学技術計画の進捗状況と計画案の分析

討論：

問合せ： 日本科学者会議科学・技術政策委員会

電話： 03-3812-1472 (日本科学者会議全国事務局)

mail： mailアットマーク jsa.gr.jp まで

(メール送信の際は、「アットマーク」を半角の「@」に変えてください)

<資料準備の都合上、できるだけ事前に、お名前と所属をお知らせ下さい>